

歯科診療と一緒に

骨粗しょう症リスク

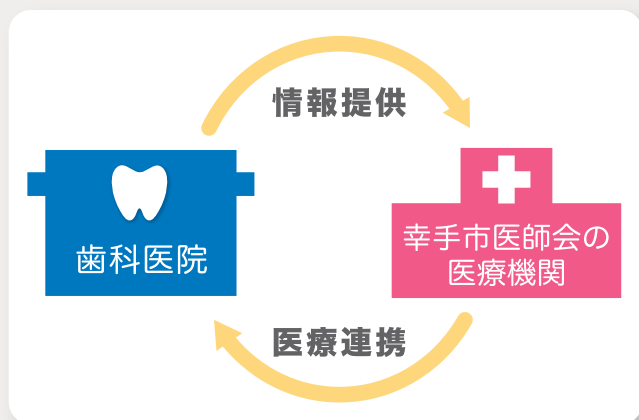
を早期チェック



未来の私のために、今できること

日本人女性の平均寿命は87歳ですが、健康寿命はおよそ75歳、
そして、骨密度は閉経期を過ぎる50歳前後から急速に低下すると言われています。
健康寿命を少しでも長くするために、骨粗しょう症リスクの早期チェックが重要です。
自覚症状が少なく約1,000万人と言われる潜在患者は常に骨折のリスクを抱えています。
この骨粗しょう症に早く気づくために、歯科医院がお手伝いできることがあります。

あなたの健康のために、それぞれの専門医が医療連携します。



歯科医院は、
骨粗しょう症発見の玄関口です。

歯科のレントゲン画像をもとに、骨粗しょう症のリスクを予備判定。予備判定でリスクがあると判断された場合、患者さんのご希望に応じて、幸手市医師会の医療機関に情報提供を行い、歯科と医科の医療連携を行います。

当医院は、健康寿命を延ばすために、骨粗しょう症リスクの早期チェックのお手伝いをしています。

幸手市歯科医師会